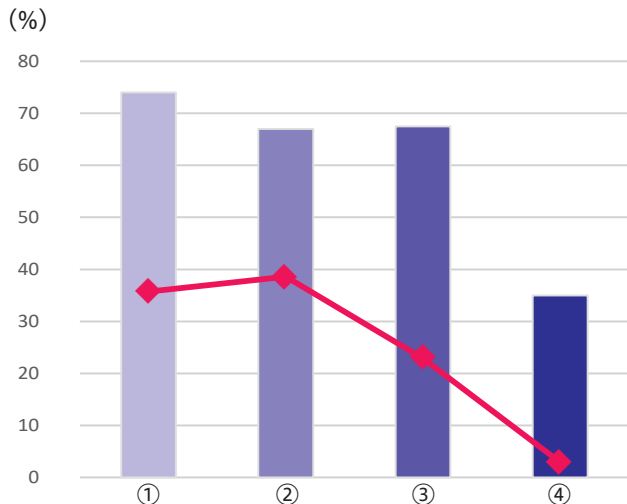


## 自己肯定感の高い子は、正答率も高い?(中学校)



棒グラフ 国語平均正答率 (%)

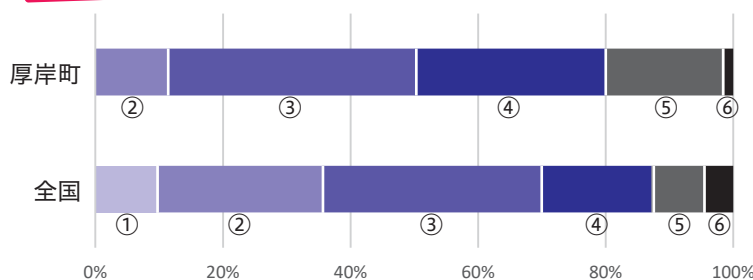
折れ線グラフ 「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対する回答人数の割合 (%)

①=あてはまる、②=どちらかといえばあてはまる、③=どちらかといえば当てはまらない、④=あてはまらない

左のグラフは、「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対する回答人数の割合と、国語の平均正答率との関係を示しています。

ここ数年間、「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、自己肯定感(自らの在り方を積極的に評価できる感情、自尊心)を低く評価する傾向が続いていましたが、今回の調査では、「自分には、よいところがある」と回答した生徒の割合が、全国平均値を上回る結果となり、各教科の正答率を重ねると、自己肯定感の高い子は、正答率も高い傾向が見られました。

## この現実も、見逃せない…



左のグラフは、『家庭学習時間』の状況を示しています。全国平均値に対して、時間数が少ないことがわかります。

①=3時間以上 ②=2~3時間 ③=1~2時間  
④=30分~1時間 ⑤=30分以下 ⑥=全くしない

## ~『わかった!』『できた!』を実感する学びへ~

### ~学校では~

- ・楽しく学ぶ環境づくりに努めます
- ・学習規律や学び方を指導します
- ・子ども一人一人の思考を促します
- ・自分の思いや考えを表現する力を育てていきます
- ・体力、健康、安全への意識向上を継続的に図ります
- ・学校間の情報共有を図り連携を深めます
- ・学校の様子をわかりやすく保護者へ伝えます

### ~教育委員会では~

- ・町内の学力・学習状況を分析し、成果や課題から改善策を提示します
- ・指導方法の工夫改善を進め、少人数指導や複数支援体制の学習を推進します
- ・情報館や分館、図書館バスの活用を積極的に進め、学校との連携を図ります
- ・町P連と協力して、情報端末機器使用ルールの実効性を高めていきます
- ・社会性や人間性を高める体験活動の充実を図ります

### ~家庭では~

- ・『早寝、早起き、朝ご飯』の生活リズムを継続できるようにしましょう
- ・家庭学習の習慣化を図りましょう(学習時間と読書時間の確保)
- ・手伝いなど、家庭での役割を持たせましょう
- ・親子で情報端末機器の使用ルールを確認し、しっかり守らせましょう

●問い合わせ/教育委員会指導室(役場内)